本県の今後の対応

令和2年11月13日

1 「福井県感染拡大注意報」発令

県内の感染状況をふまえ

「福井県感染拡大注意報」を発令

- 〇期間 11月13日(金)から11月19日(木)まで ※今後感染状況に応じて変更の可能性あり
- 〇内容
 - (1) 感染対策の再徹底
 - マスク着用の徹底
 - 換気の徹底など「三密」を回避
 - 毎日の検温など体調管理の徹底
 - ・県外訪問先における感染対策の徹底
 - 「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示
 - (2) 感染リスクが高まる5つの場面に徹底注意

2 県民・事業所のみなさまへのお願い

- (1) 感染対策の再徹底 ※県民行動指針の確認
- ①マスク着用の徹底
 - ・飲酒・会食などマスクを外したときには、感染対策を徹底
- ②換気の徹底など「三密」を回避
 - 気温が低い時期でも、定期的に換気
- ③毎日の検温など体調管理の徹底
 - ・体調不良の場合は外出しない
 - 発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医もしくは「受診・相談センター」へ
- ④県外訪問先などにおける感染対策の徹底
 - ・訪問先でも、来県者にも上記の感染対策を徹底
- ⑤「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示
 - ・業種別ガイドラインを遵守し、感染防止徹底宣言ステッカーを掲示
 - 会食などの際には、ステッカー掲示店を利用

2 県民・事業所のみなさまへのお願い

(2) 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意

- ・注意力の低下や気の緩みなどにより、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意
- ① 飲酒を伴う懇親会等
- ② 大人数や長時間に およぶ飲食
- ③ マスクなしでの会話
- ④ 狭い空間での 共同生活
- ⑤ 居場所の切り替わり (休憩所、喫煙所、 更衣室など)

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。 また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、 長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが 高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が 感染のリスクを高める。

場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、 感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、 感染リスクが高まる。



マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い3

狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が 共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる 事例が報告されている。



易面(5)

居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り 替わると、気の緩みや環境の変化により、感染 リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



(新型コロナウイルス感染症対策分科会資料から抜粋)